

令和6年度第59回群馬県高等学校総合体育大会卓球競技会 開催要項

1. 期 日

- (1) 2024年5月3日(金) 男子ダブルス(決勝まで) 女子シングルス(ベスト8決定まで)
- (2) 2024年5月5日(日) 男子シングルス(ベスト8決定まで) 女子ダブルス(決勝まで)
- (3) 2024年5月10日(金) 男女S決勝まで、関東決定戦・男女学校対抗準々決勝まで
- (4) 2024年5月11日(土) 男女学校対抗 決勝リーグ、順位決定リーグ

2. 会 場

- (1) 2024年5月3日(金) ヤマト市民体育館前橋 〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町460-7
- (2) 2024年5月5日(日) ヤマト市民体育館前橋 〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町460-7
- (3) 2024年5月10日(金) ALSOK ぐんまアリーナ 371-0047 群馬県前橋市関根町800
- (4) 2024年5月11日(土) ALSOK ぐんまアリーナ 371-0047 群馬県前橋市関根町800

3. 日 程

- (1) 2024年5月3日(金) 受付8:30～・諸注意9:10～・試合開始9:30～
- (2) 2024年5月5日(日) 受付8:10～・諸注意8:50～・試合開始9:10～
- (3) 2024年5月10日(金) 受付8:30～・諸注意9:10～・試合開始9:30～
- (4) 2024年5月11日(土) 受付8:10～・諸注意8:50～・試合開始9:10～

※会場練習は実施予定

4. 競技種目 学校対抗・シングルス・ダブルス

5. 競技規定 群馬県高体連卓球専門部競技規定の定める通りとする。

6. 代表資格

次の選手は関東高等学校卓球大会への出場権を獲得する。

- (1) 学校対抗 男女上位5チーム
- (2) シングルス 男女上位12名
- (3) ダブルス 男女上位4組

7. 競技方法

- (1) 全種目11ポイント5ゲームスマッチ
- (2) 個人戦はトーナメント方式。
- (3) 学校対抗は準々決勝までトーナメント方式とする。その後はリーグ戦方式により1位～4位、5位～8位を決定する。
- (4) 群馬県高体連卓球専門部競技規定(4)競技細則の定める通りとする。

8. 参加制限

- (1) 学校対抗 1校1チーム(メンバーは4名以上8名以下)
 - ① メンバーと別に帯同審判をつけること。(帯同審判のメンバーの応援は不可とする。帯同審判が出せない場合は選手が審判を行い、申込書の帯同審判欄は空欄で可とする。)
 - ② 日本卓球協会登録が3名以下の学校は申し込みをすることができない。
- (2) シングルス 制限なし
- (3) ダブルス 各校4組まで

※昨年度の県高校ランキング選手（ダブルスベスト8）はこの枠とは別に出場できる。

男子

長尾心・滝口空良（樹徳）、吉田凱・富山碧斗（樹徳）、藤本貴大・八木悠介（前橋）、後藤旭将・村上空（前橋）

女子

下鳥直・長谷川朋香（樹徳）、新井莉叶・匂坂恵唯（樹徳）、福島優衣香・吉田ひとみ（前橋女子）、高野朱希・長谷川凜香（樹徳）、新井琉那・中尾袖乃（樹徳）

9. 参加申込

(1) 全種目 google forms から所定の申込書を提出し、申し込みを行う。

① 各校上位から強い選手として、入力する。

② 不参加の場合も、不参加の旨を入力する。

③ 申込期間は別紙「R6 年間予定・申込 URL まとめ」を確認し、申込期日厳守のこと。

10. 表彰

(1) 学校対抗 優勝校には優勝旗、1～8 位までは表彰状を授与する。

(2) シングルス 1～8 位まで（ベスト8 入賞者）表彰状を授与する。

(3) ダブルス 1～4 位まで（ベスト4 入賞者）表彰状を授与する。

11. その他

(1) 申し込み後の選手変更は認めません。

(2) ボールはニッタク 3 スター（プレミアムクリーン）を使用する。

(3) プロ編成会議は 4 月 23 日（火）高崎商業高校にて 9:00～より行う。

12. 組合せ

(1) 学校対抗は、顧問総会にて公開抽選を行う。

(2) 個人戦は、次の基準に従い、常任理事会理事会で協議し決定する。

(3) 組合せ基準

学校対抗	新人団体の 1 位～8 位までを上位からシードする。残りはオープン抽選。
シングルス	新人戦シングルの成績によりベスト 32 までシードする。
ダブルス	次の得点計算により、得点の高い順にベスト 16 までシードする。 ① 新人戦ダブルスのベスト 8 のペア、もしくは、上記に該当しないペアで新人戦シングルの持ち点合計が 8 点を超えるペアを上位からシードする。新人戦ダブルスランク 4 のペアからシードし、残りは、抽選とする。 ② 残りのシードは【表 1】・【表 2】をもとにダブルスの得点またはシングルの合計得点が高いペアを上位シードする。対象は、強化大会ダブルスベスト 8 以降、強化大会シングルスで得点を持つ選手のいるペアとする。 ※すべての該当ペアの得点計算を行い、【表 1】・【表 2】を基に得点の高い方をそれぞれの持ち点とする。持ち点が同じ場合は抽選とする。ただし、シングルスでの得点比較となった場合、持ち点が高い選手のペアが上位とする。

備考	新入生については、単・複ともに中学校時代の県内および県外の競技成績（全国中学・関東中学・全日本予選・国体予選等）から客観的に判断し、強化部が原案を作成した上、常任理事会でシード順を決定する。（シングルスでは原則、64シードに入れる）
----	--

【表1】

シングルス

成績	1位	2位	ベスト4	ベスト8	ベスト16	ベスト32
得点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

【表2】

ダブルス

成績	1位	2位	ベスト4	ベスト8	ベスト16
得点	12点	10点	8点	6点	4点